

グリアアSEMBリによる脳機能発現の制御と病態

シンポジウム企画情報

2015 年度

1. 池中一裕、小泉修一、北爪しのぶ 脳機能発現に重要なグリア細胞コミュニケーション
第 13 回糖鎖科学コンソーシアムシンポジウム（共催）、2015 年 10 月 20 日、名古屋
2. 竹林浩秀、山内淳司 Glial cells: biology and pathology（シンポジウム）第 58 回日本神経
化学会大会、2015 年 9 月 11 日～13 日、大宮（発表者：小泉修一、山内淳司、池内健、
竹林浩秀）
3. 岡部繁男 MICROGLIA-MEDIATED CONTROL OF POSTNATAL BRAIN
DEVELOPMENT（シンポジウム）XII European Meeting on Glial Cells in Health and
Disease、2015 年 7 月 15 日、ビルバオ（スペイン）
4. 池中一裕、飯野正光、田中謙二、小泉修一 MANIPULATION AND VISUALIZATION OF
PHYSIOLOGICAL AND PATHOPHYSIOLOGICAL FUNCTIONS OF GLIA. THE
JAPANESE-EUROPE GLIAL WORKSHOP（日—欧共同ワークショップ）XII European
Meeting on Glial Cells in Health and Disease、2015 年 7 月 15 日、ビルバオ（スペイン）
5. 馬場広子 Regulation of myelination in brain.（シンポジウム）第 56 回日本神経学会
学術大会、2015 年 5 月 20 日～5 月 23 日、新潟